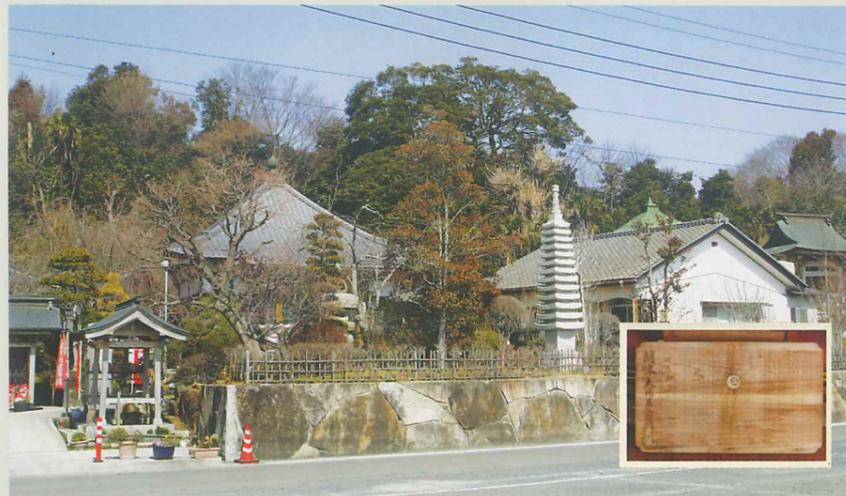


大場地区の歴史

明治22年4月1日市制・町村制が施行され、旧大場村・下入野村・森戸村・秋成新田が合併し、大場村を中心に合併が進められたことから、新村名を大場村と称することとし、役場を大字下入野字石原に置き、大場村が誕生した。(365戸・2,200人前後)その後、役場は、大正元年に大字大場字伊賀内(393戸・2,308人前後)に、さらに昭和24年に大字大場字2395番地へと移され、昭和30年に下大野村、稲荷村とともに常澄村の誕生となった。(10,430人…大場地区2,657人)その後常澄村は、平成4年3月3日水戸市へ編入された。



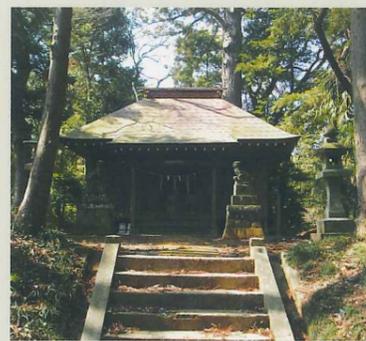
東光寺(大場町)と算額



飛田穂州先生顕彰の碑(大場町)



銚(ほこ)神社(大場町)



吉田神社(下入野町)



大場小学校外観



150周年 人文字



大場小学校150周年記念式典

作成……さわやか大場をつくる会
発行……令和8年3月1日



下入野健康増進センター

新コミュニティアクションプラン



下入野齋場



清掃工場(えこみっと)

平成11年に発足したさわやか大場をつくる会は、令和7年に26周年を迎えることができました。各地区の町内会長、各役員の御協力のおかげだと思っています。

さわやか大場をつくる会では、水戸市コミュニティプランに基づき、大場地区を住みよくすることを理念に活動しているところです。

近年では、令和2年に下入野町内に清掃工場(えこみっと)が稼働し、令和4年には下入野健康増進センターがオープンし、地域住民の皆様方の体力増強に一役買っていることでしょう。

また、令和7年に下入野齋場が完成し供用開始しています。以前の堀齋場との距離を考えると大幅な時間の短縮に繋がりました。

今後は、えこみっとへ繋がる県道の拡張工事も予定されており、交通の流れも良くなり危険箇所も減少することと思われます。

課題としては、少子高齢化による人口の減少・町内会加入者の減少が挙げられます。町内会との連携により、加入促進の強化を目指してまいります。

引き続き、健全な青少年育成、子育て支援、少子高齢化の対応、多世代交流、環境問題の取り組みなど、できることから住民の皆様とともに、大場地区の各種団体、学校、市民センターなどの各種機関と連携して、お互いに支え合い、住みよい街づくりを進めてまいります。

さわやか大場をつくる会

一球入魂

支える

支え合うまちづくり

- ・福祉活動
 - 愛の定期便
 - 福寿のつどい
 - 食事の配布 (月1回)
- ・暮らしサポート
 - 水都(すいっと)タクシー
 - 買い物支援サービス
- ・子育て支援
 - 子育て広場
- ・見守り合い
 - 高齢者見守り訪問

ふれあう

ふれあいを進めるまちづくり

- ・ふれあいまつりの開催
- ・移動教室
- ・スポーツフェスティバル
- ・生涯学習活動 (各種文化教室)
- ・地産地消の推進
- ・健康づくり

守る

守り合うまちづくり

- ・山崎交差点立哨活動
- ・防災対策活動
 - 防災訓練
 - 防災倉庫の設置
- ・井戸マップ
- ・ハザードマップ
- ・ヒヤリ・ハットマップ
- ・防犯対策
 - 防犯パトロール・防犯診断
 - 街灯の設置
 - 子どもを守る110番の家
- ・緊急連絡体系の整備

伝える

大場のことを伝えるまちづくり

- ・歴史、伝統、文化の継承
- ・一球入魂
- ・広報紙の発行 (年2回)
- ・情報収集、発信 (見える化)
 - 生活支援情報
 - 活動報告

造る

さわやかな郷土をつくる

- ・環境美化運動
 - 一斉清掃
 - 石川川清掃
- ・花壇コンクール
 - 花苗の配布
- ・不法投棄監視
- ・ボランティア活動の推進
- ・地域人材バンクの推進



福寿のつどい



立哨活動



グラウンドゴルフ



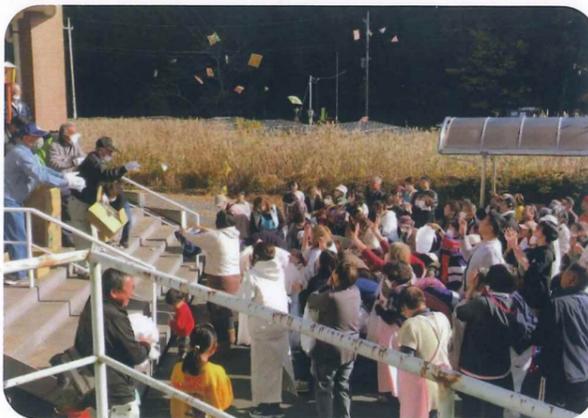
花壇コンクール



子育て広場 クリスマス会



歳末防犯診断



ふれあいまつり まきもの



ふれあいまつり フォークダンス発表



スポフェス ストラックアウト



石川川清掃